

### 第31期第3回常任理事会議事録

日 時：2000年10月18日（水）17時30分～18時00分

会 場：京都テルサ第2会議室（西館3階）

出席者：廣田，二宮，勝山，木田，澤井，住，田中(博)，  
新野，藤部，萬納寺，山内，以上11名

その他の出席者：館（事務局）

#### 議 事

1. 第31期第2回常任理事会議事録の確認

2. 各委員会報告

庶務…転載許可 1件（13）

(1) 「天気」「気象集誌」「気象研究ノート」に  
掲載された図の利用許可

1) 天気に掲載された図の利用 (2)

天気27巻 P.165 第1図, P.166 第2図

2) 気象集誌に掲載された図 (6)

気象集誌第56巻 P.4第2図, P.5第3図,  
P.10第7図

気象集誌第58巻 P.461第7, 8図

気象集誌第76巻 P.788第4図

3) 気象研究ノートに掲載された図 (5)

気象研究ノート第151号 P.67第4.16図,  
第4.17図

気象研究ノート第155号 P.14第5図,

P.71第2.8図,

P.72第2.9図

これらの図を東京大学出版会刊行の「惑星気  
象学」(松田佳久著)への転載

・後援名義等使用依頼受付 2件

名義：第16回オホーツク海と流氷に関する国  
際シンポジウム

1) 主催：オホーツク海・氷海研究グルー  
プ，紋別市，(社)北方圏センター

2) 期日：2001年2月4（日）～8日（木）

3) 場所：紋別市民会館・紋別市文化会館

4) 名義：後援

名義：第38回理工学における同位元素・放射  
線研究発表会

1) 主催：日本アイソトープ協会

2) 期日：2001年7月開催予定

3) 場所：未定

4) 名義：共催

5) 共催分担金：一口3,000円(従来気象学  
会は1口)

・第38回理工学における同位元素・放射線研究  
発表会」の運営について（お願い）

共催分担金一口3,000円を支払う。気象研究所  
地球化学研究部部長の廣田道夫会員に運営委  
員を依頼する。

・2003年 IUGG 札幌大会準備活動支援資金（2  
口40万円）払い込み 9月21日

・「日本学術会議第18期社会環境工学研究連絡  
委員会水資源専門委員会」委員を気象学会か  
ら，京都防災研究所植田洋匡会員を推薦し報  
告した。

・平成12年度「公益法人調査」の実施について  
平成12年10月12日文部省学術国際局学術情報  
課長宛提出

提出資料

1) 公益法人調査票及び代表者略歴書 1  
部

2) 平成12年度公益法人概況調査票 1部

3) (社)日本気象学会定款 2部

4) 内部留保計算書 1部

・秋季大会開催に要する経費等の交付について  
関西支部長宛 2,050,000円を9月26日交付  
(送金)した。

(内訳) 秋季大会会場費及び運営費

2,000,000円

理事会費

50,000円

・文部省より「平成12年度実地検査について」  
10月中旬～11月上旬にかけて行う予定(通知)

・大学評価委員会専門委員及び評価員の選考に  
ついて(報告)

気象学会推薦者は選考漏れ

会計…2000年9月分の収支報告

天気…Vol.47 No.10(2000年10月号)の掲載記事と  
No.11掲載予定記事の報告

気象集誌…11月6日に入札予定

・GAME 特集号の進捗状況報告

・促進費準備

研究ノート…「地表面フラックス測定法」まもなく印  
刷

講演企画…春季大会の専門分科会の申し込みが少な  
いので検討中。

総合…気象技術講習会基礎コースが終了。受講者は

多かった。上級コースを準備中。気象庁に講師を依頼した。  
 教育と普及…夏季大学について検討した。  
 電子情報…2000年9月の気象学会ホームページのアクセス状況(77,042件)。

3. 会員の新規加入などについて  
 新入会員12名を承認、退会1名。10月15日現在、  
 会員数4,707名、(内、通常会員4,172名)。
4. 2001年度事業計画案について  
 事務局案を提出した。



## 教官(京都大学宙空電波科学研究センター)の公募

1. 職名・人員：助教授 1名
2. 所属：電波応用工学研究部門
3. 研究分野：レーダーリモートセンシング工学分野
4. 専門分野等：大気レーダーシステム、及び観測技術の開発研究並びにレーダーによる赤道大気の研究

電波応用工学研究部門では、マイクロ波エネルギー伝送分野及びレーダーリモートセンシング工学分野が協力して、マイクロ波を用いた無線エネルギー伝送に必要な電波技術、及びMUレーダー電子制御技術を基盤として、地表から中層大気・超高層大気に至る大気圏を対象とした先端大気レーダーリモートセンシング技術並びにその応用技術など、宙空電波科学に関連する電波応用技術の開発研究を推進しています。また、マイクロ波エネルギー伝送実験装置(METLAB)やMUレーダーに関連する研究課題の国際・国内共同研究を推進しています。

レーダーリモートセンシング工学分野では、大気圏観測マルチレーダーシステムやMUレーダー新観測法並びに複合観測技術の開発研究、及び現在建設中の赤道大気レーダーなどによる赤道大気圏のリモートセンシング研究を推進しています。今回は当該分野に関連した研究実績、特に大気レーダー技術の開発・レーダーによる赤道大気の現地における観測研究を推進する能力と意欲を有する研究者を公募します。

なお、当該研究部門の関連する国内および国際的な共同研究の推進、ならびに全国共同利用研究センター

の運営にも積極的に協力していただける方を希望します。

5. 必要書類
  - (1) 履歴書(学歴、学位、研究歴、職歴等、及び顔写真)
  - (2) 研究業績リスト(主要業績は別刷り各3部を添付)
  - (3) これまでの研究概要(2,000字程度)
  - (4) 当該研究分野での研究計画と抱負(2,000字程度)
  - (5) 2名の推薦者の推薦書。もし推薦書が取れない場合は応募者について意見を聞ける2名程度の方の氏名と連絡先を記入して下さい。

6. 応募締切：平成13年2月28日(水) 必着
7. 応募書類提出先：〒611-0011 宇治市五ヶ庄  
 京都大学宙空電波科学研究センター  
 センター長 深尾 昌一郎

Tel: 0774-38-3806, Fax: 0774-31-8463

※封筒の表に「電波応用工学研究部門・レーダーリモートセンシング工学分野教官応募書類」と朱書きし、郵送の場合には簡易書留にして下さい。

8. 着任時期：できるだけ早い時期
9. 問い合わせ先：  
 電波応用工学研究部門 教授 深尾昌一郎  
 Tel: 0774-38-3806, Fax: 0774-31-8463  
 E-mail: fukao@kurasc.kyoto-u.ac.jp  
 URL: <http://www.kurasc.kyoto-u.ac.jp>